

# 学生図書委員

## だより

No.1

2008.11.発行

編集・学生図書委員



### 特集 後期 図書委員選書が完了！

八号館図書室の、カウンター  
に向かって左側にある棚、それ  
が図書委員選書の棚です。この

コーナーは二〇〇八年度に創設  
されたものであり、この棚に並  
んでいるのは筑女の学生が選書  
した本なのです！ 読書好きの  
学生にはもうおなじみでしょう  
か？

さて、今月はその第二回の選  
書が終わりました。どれも図書  
委員が選り抜いた本ばかり。な  
んとその数合計一〇八冊。  
実用書あり、小説あり、ビジ  
ユアル本ありの多彩な顔ぶれで

あります。図書室の棚に並ぶの  
は、十一月の末〜十二月初旬こ  
ろになるのかな。

第一回の選書ともども、気軽  
に手にとっていただけならと  
思います。そして願わくは、こ  
の棚から学生の皆さんの読書  
の幅が広がってくれば、図書  
委員として言うことはありま  
せん。

秋の夜長はじっくり読書がで  
きる季節。では、そのラインナ  
ップにご期待&ご堪能くださ  
い。

### 足跡塾 第一回 伊坂幸太郎の巻

皆さん、伊坂幸太郎の本、好きですか？ 面白  
いですよね。じゃあ、彼に似た作家、彼が影響を  
受けた作家の本も読んでみたくありません？

というわけでご紹介するのは島田荘司。魅力的  
な謎、軽快な会話、そして何より個性的な登場人  
物。これら全て島田荘司の書くものに当てはまり

ます。伊坂本が好きななら、御手洗潔みたらいきよしのシリーズを  
知らないのは損！ ぜひ『占術殺人事件』から  
読んでみてください。でもこれは長編で、始めが  
少しまどろっこしいので読みづらい、という人は  
短編からばらばら読んでみてOK。

そのほかにも、伊坂氏に雰囲気似ているか  
な？という作家を挙げてみると、本多孝好、佐藤  
正午、吉田修一といったところでしょうか。興味  
があったら読んでみてね。

大塚かみ出版社マツ 新潮社

ここはそれぞれの出版社の『個性』を大塚かみながらご紹介しようというスペースです。トップバッターは老舗中の老舗、新潮社。古今東西幅広い本を取り扱っており、海外文学にも強いのが特徴。海外文学の名シリーズ「新潮クレスト・ブックス」は今年で十周年を迎えます。しかしミステリーやSFにはやや弱い様子。また新潮社刊のコミック雑誌は僅かに一種です。

日本の名作と言われている本は、ほとんど新潮文庫で購入できるでしょう。そして、この新潮文庫のマスケット yonnda?君は、出版社のイメージにキャラクターを起用したとして、当時は画期的でした。かわいいよね yonnda?君。あ、ちなみに現在文庫に「しおり紐」が付いているのは、新潮文庫だけです。知っていました？



have a nice book

今月の一首

真夜中にきらきら座る少女たち

箱詰めされる球体として

東直子

ほら、あそこ。あんなにきれいに光ってる。  
冬はいいね。空気が澄んでるから。まだここに  
いてね。ずっといてね。苦しくても平気だよな。

今回、初めての  
図書館報を製  
作させていた  
だきました。ど  
うだったでし  
ょうか？ 次  
回も（あれば）  
お楽しみに！